

製品名: CEP152 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08659**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	CEP152
別名	CEP152; KIAA0912; Centrosomal protein of 152 kDa; Cep152
遺伝子 ID	22995.0
SwissProt ID	O94986
免疫原	抗血清はヒト CEP152 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 841-890

背景

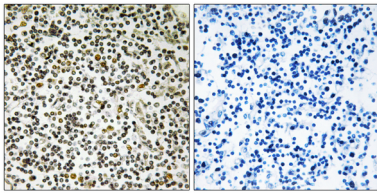
セントロソームタンパク質 152 (CEP152) ホモ・サピエンス この遺伝子は、セントロソームの機能に関与すると考えられるタンパク質をコードしています。この遺伝子の変異は、原発性小頭症 (MCPH4) と関連付けられています。選択的スプライシングにより、複

数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2010年8月]配列に関する注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性が。、

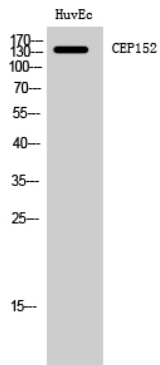
研究分野

-

画像データ



CEP152 抗体を用いたパラフィン包埋ヒトリンパ節組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



CEP152 ポリクローナル抗体を用いた HuvEc 細胞のウェスタンブロット解析